Agri Road（アグリロードながおか）別冊

No.03
2022.4.25
発行

鳥獣けものみち

イノシシ生息域拡大中！
備えよう獣害対策

市の補助制度は
裏面をご覧ください

【写真】2020年4月 寺泊地域（捕獲済み）

地域の安全安心を守るため、「実施隊」活動中！

農作物や地域の安全を守るため、鳥獣被害対策実施隊（猟友会等で構成）が活動しています。

イノシシなどの大型獣やカラスなどの鳥類の有害捕獲、出没時のパトロールを行っており、令和３年度はイノシシ118頭とシカ32頭を捕獲しました。

市では、捕獲の担い手を募集しています。意欲・興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

活動へのご理解・ご協力をお願いいたします

わなによる捕獲（夏～秋）
捕獲後のイノシシを山から下ろすときなどは、地域の方にご協力をお願いすることがあります。

雪山での捕獲（冬）
積雪でイノシシやシカの足跡が残ることを利用して、雪山での一斉捕獲を実施しています（巻狩り）。

実施隊のユニフォーム
安全のため、蛍光色のベストを着て活動しています。

担当／長岡市　農林水産部　鳥獣被害対策課（ながおか市民センター 5階）　Tel.0258-39-2348

補助制度

地域ぐるみの獣害対策に、ぜひご活用ください！

防除

①電気柵の購入補助 新規

イノシシ、サル用電気柵の購入費を補助します
■補助額／事業費の1/2以内
（最大：団体200,000円、個人50,000円）
■対象／集落、農家組合及び市内在住の個人
個人の申請には条件があります。詳しくはお問い合わせください。

②研修会の開催

鳥獣被害対策の基礎や電気柵の張り方など、集落からのご相談内容に合わせた研修会を開催しています。お気軽にご相談ください。
■対象／集落や農家組合等

③電気柵の貸出し

電気柵の効果や維持管理を体感していただくため、イノシシ、サル用電気柵を貸出しています。
■対象／集落や農家組合等　（1団体1セット）
※数に限りがあります。

環境整備

④鳥獣緩衝帯整備の補助 新規

けもの道や潜み場となっている、やぶや耕作放棄地を整備し、鳥獣緩衝帯とする費用を補助します。
■補助額／最大150,000円
■対象／集落や農家組合等

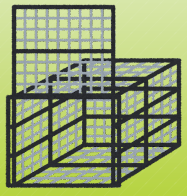
⑤不要果樹等伐採の補助

手入れをしていない果樹はクマ、イノシシ、サルなどの野生動物を引き寄せる原因になります。不要な果樹などの伐採費用を補助します。
■補助額／最大50,000円
■対象／集落や農家組合等

捕獲

⑥小型動物用わなの購入補助

小動物（ハクビシンなど）捕獲のための箱わなの購入費を補助します。
■補助額／最大36,000円
■対象／集落や農家組合等
※わな設置には市の許可が必要です



⑦狩猟免許取得の補助

新たに狩猟免許等を取得する方の受験料などを補助します。
■補助額／わな猟免許　最大10,000円
　　銃猟免許　最大54,000円
■対象／活用条件がありますので、試験を受ける前にご相談・予約ください。

詳しい内容は下記担当にお問い合わせください

担当／長岡市　農林水産部　鳥獣被害対策課（ながおか市民センター 5階）　Tel.0258-39-2348

コラム

鳥獣緩衝帯とは？

▲緩衝帯のイメージ

緩衝帯整備の効果

野生動物は、農地周辺のやぶや雑木林に隠れて、田んぼや畑を狙っています。山と農地や民家との間に見通しの良いエリアを作ることで、野生動物が近づきにくくなります。

注目！ 防除や捕獲も

農作物は、野生動物にとって多少の危険を冒してでも手に入れたい宝ものです。そのため、緩衝帯整備のみでは効果が発揮・持続しないことがあります。
地域ぐるみで、防除（電気柵）・環境整備（緩衝帯整備など）・捕獲をバランスよく進めましょう！